

【講演プログラム】

第16回アディポサイエンス研究会シンポジウム

開場 8:25

開会挨拶 8:55~9:00

大会長：春日 雅人（国立国際医療研究センター研究所）

I. セッション1 9:00~ 脂肪細胞の生物学

座長：寒川 賢治（国立循環器病研究センター研究所）

座長：小川 佳宏（東京医科歯科大学難治疾患研究所 分子代謝医学分野）

9:00~9:25 (25分)

栗澤元晴（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）

「アディポネクチンの新規作用の同定と炎症反応におけるその新たな意義付け」

9:25~9:50 (25分)

江口 潤（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学）

「脂肪細胞における **IRF4** の病態生理学的意義」

9:50~10:15 (25分)

前田法一（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）

「内臓脂肪研究から治療応用へ」

II. セッション2 10:15~ 脂肪蓄積制御の分子機序

特別講演1 10:15~11:05 (50分)

座長：春日 雅人（国立国際医療研究センター研究所）

Lee M Kaplan (Massachusetts Hospital and Harvard Medical School)

「GI Regulation of Metabolic Function: Why Bariatric Surgery Works」

Coffee Break 1 11:05~11:20

座長：門脇 孝（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）

座長：河田 照雄（京都大学大学院農学研究科 食品分子機能学分野）

11:20~11:45 (25分)

篁 俊成（金沢大学医薬保健研究域医学系 恒常性制御学）

「セレノプロテイン P による **VEGF** 抵抗性とメトホルミンによる制御の可能性」

11:45~12:10 (25分)

佐藤哲郎（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）

「転写共役因子 **PDIP1** ノックアウトマウスの高脂肪食誘導による肥満抵抗性分子機構解析」

12:10~12:35 (25分)

小川 渉（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門）

「**PGC1 α** 新規スプライシングバリエントによる体重とインスリン感受性制御機構」

【講演プログラム】

昼食とポスターセッション 12:35～14:35

特別講演 2 14:35～15:25 (50分)

座長：中尾 一和 (京都大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科)

Margaret J Morris 先生 (University of New South Wales)

「Programming of obesity- influence of both parents.」

Coffee Break 2 15:25～15:40

Ⅲ. セッション 3 摂食・エネルギー代謝の分子機序

座長：森 昌朋 (群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学)

座長：下村 伊一郎 (大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学)

15:40～16:05 (25分)

田中 都 (東京医科歯科大学難治疾患研究所 分子代謝医学分野)

「中枢性レプチンシグナルの炎症・免疫調節作用」

16:05～16:30 (25分)

森 健二 (国立循環器病研究センター研究所 生化学部)

「摂食調節におけるニューロメジン S とニューロメジン U」

16:30～16:55 (25分)

中村 和弘 (京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット)

「褐色脂肪組織熱産生の中核制御メカニズム」

優秀ポスター表彰 16:55～17:05

松澤 佑次 (住友病院)

閉会の挨拶 17:05～17:15

次期大会長：中尾 一和 (京都大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科)